



新しい教育のすすめ

Kuroda International Foundation

黒田 毅

自己は必ず寛容さにおいて、自己の育成を与えられるのである。これが正しい自己の成長であり、人間能力と社会能力を育成するのである。価値観への完全な迎合や従属は、自己の喪失であるため間違いなのである。

愛は必ず唯一の選択として自己を与えるのである。これらが正しい教育環境の整備であり、児童に自己を与えることが必ず世界が未来を有することなのである。

これら正しい自己育成は、正しい社会の構築を与え、正しい世界の育成を与えるのである。

これらは新しい社会構築へ、現実からの変化と転換を必要とするのである。これらは政治が自己プレゼンスを求め、新しい世界の創造を求められる。

基礎教育から大学教育までの義務化は、新しい未来における必要性であり、無償化は全ての児童への平等な機会の提供を行う。

これら教育の終了までに、全ての児童は社会参加における必要な学習と自己育成を完成させる必要があるのである。